

# 安達太良山

## 概況

安達太良山の火山活動は、比較的穏やかに経過しました。  
 やや深いところを震源とする低周波地震が発生しました。  
 沼ノ平火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

## 地震活動の状況

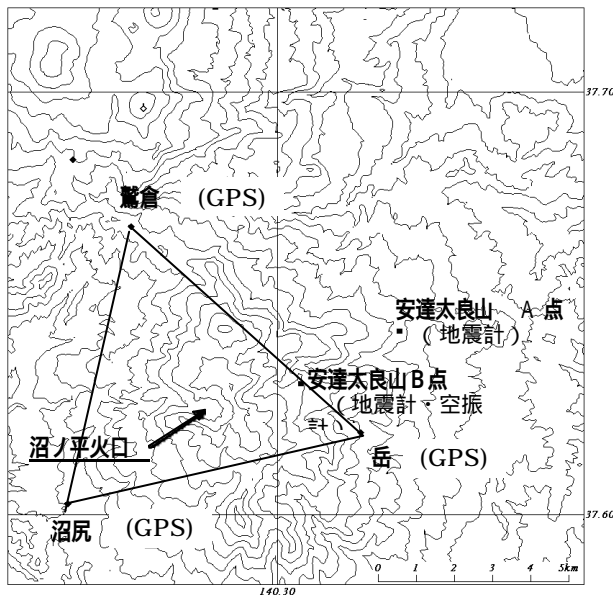
火山性地震は 13 回観測されました(4 月 2 回)。  
 7 日、山体直下のやや深いところ(深さ 15~20km)を震源とする低周波地震が連続して発生しましたが、表面現象等に大きな変化はありませんでした。

## 噴気活動の状況等

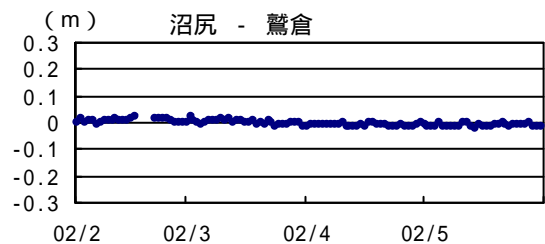
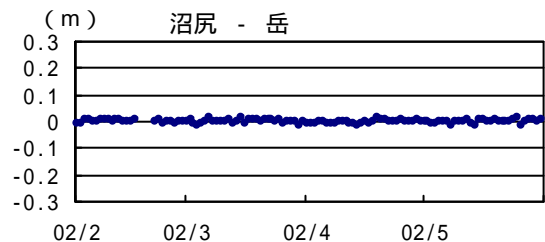
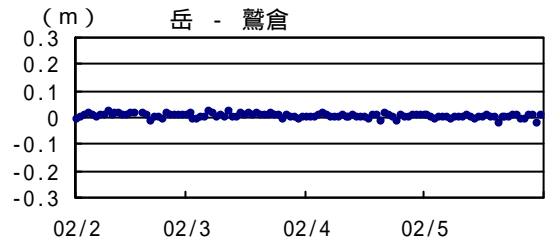
遠望観測(監視カメラ)では、沼ノ平火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

## 地殻変動活動の状況

G P S による観測では、特に変化は認められませんでした。



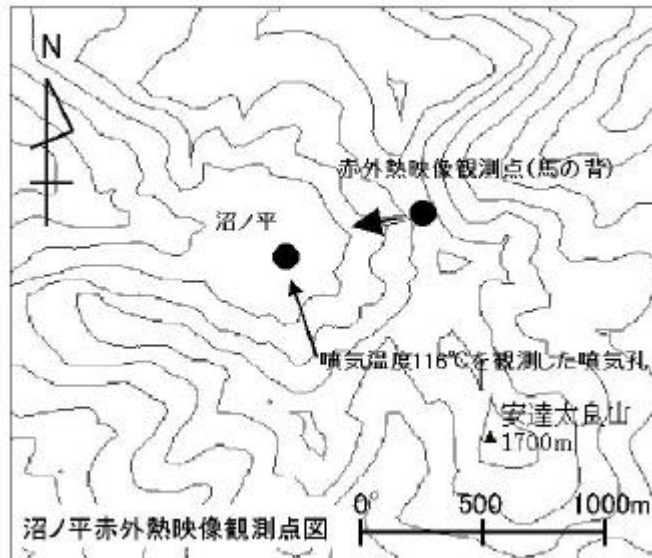
安達太良山観測点配置図



G P S 基線長変化図  
 (2002.2~2002.5)

**現地観測**

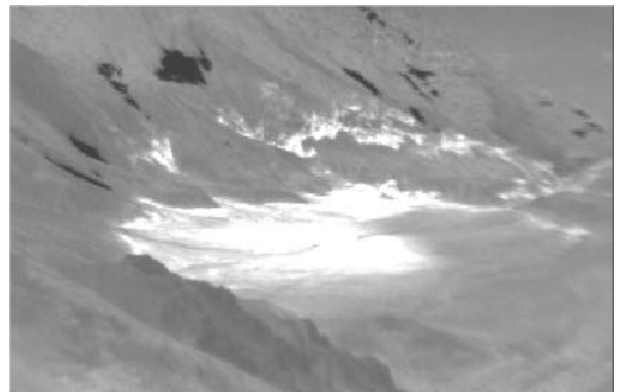
23 日に行った沼ノ平火口付近の現地観測の結果、噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はありませんでした。前回(昨年 9 月)の現地観測で新たに確認された噴気孔(中央部やや南側)の噴気温度は 116 と前回(118 )と同様に高温でした。



沼ノ平赤外熱映像観測点図(国土地理院 数値地図 50m メッシュ(標高)使用)



(2001.05.21 撮影 天気 晴れ)



(2002.05.23 撮影 天気 薄曇)

熱映像観測点から赤外撮影した沼ノ平全景(左:昨年、右:今年)

白色の部分が温度の高いことを示しています。

撮影時の気象条件(気温、湿度等)の影響を除くため、背景の温度が同一になるように画像を調整しています。画面中央の高温域(白色)の広がりや分布には大きな違いはなく、火口付近の状況に大きな変化は認められません。